

多様な形で子育て支援を

横浜市会議員 伏見ゆきえ

戸塚で4拠点目となつた地域子育て支援拠点とつとの芽サテライト」は、戸塚駅周辺に住む子育て中の母親たちが切に願っていた施設だけに、利用する親子の数は1日約50組と、5月末に区の子ど

も家庭支援課の職員と視察に訪れた際に教えてもらいました。やはり多くの親子が頻繁に訪れているのだと思います。なお利用する母親の中には、育児休暇を取得中の方で、これまで地域との関わりがあまりなかった方々も利用されています。せっかく育児休暇中に施設や職員などを通じて築いた「地域」との関係が、復職後には希薄になってしまふことが懸念されます。

なぜ復職後にも施設を利用してもらう必要があるのでしょうか？

施設を通じて地域と少しでも繋がっていることは、昨今、頻繁に起きてい「万が一」を防ぐ一つの要因になるのではないかと私は考えます。また母親が苦しみや寂しさを抱えずにはいられない『孤育て』の予防にもなるのではないのでしょうか。

復職後も、施設へ短い時間でも利用してもらえと良いと思います。答えは簡単ではありませんが、様々な立場の母親が、これからも安心して子育てができる環境を整えていきたいと思ひます。



自民党戸塚区連合支部女性局長

伏見ゆきえ

1968年2月24日、川崎で誕生 2歳で横浜へ
私立橘女子高等学校卒業、歯科医院に勤務、東京中央ヤクルト販売(株)ヤクルトレディーに、歯科医院に勤務、2015年横浜市会議員初当選

-----連絡事務所-----

戸塚区上倉田町389の102

☎045・443・5757

FAX 045・443・5671

HP <http://fushimiyukie.com/>

Facebookで日々の活動を配信中!